

「ぶれジョブ」に子どもたちの夢を乗せて

長野県知事 阿部 守一



障がいのある子どもたちが、生まれ育った地域の中で「笑顔」で「元気」に暮らし続ける。こんなすてきな町をつくるのが「ぶれジョブ」です。

「ぶれジョブ」の活動は、参加した子どもたちを笑顔にするばかりではありません。子どもたちを支えるサポーターや受け入れ側の企業やお店、施設の皆さん、そして、地域の皆さんをあたたかい気持ちにしてくれます。

今こんな「ぶれジョブ」の活動が、県内でしだいに広がっています。

障がいのある子どもたちの活動が地域のみんなの笑顔を育む。

この子どもたちを中心にした笑顔の町。それは、とても素晴らしい町づくりではないでしょうか。

みなさん、こんなすてきな「ぶれジョブ」を応援してください。

長野県も「ぶれジョブ」を応援しています。

「ぶれジョブ」の魅力

全国ぶれジョブ連絡協議会理事 田幸康宏

「ぶれジョブ」は平成15年に、岡山県倉敷市で、西幸代先生が始められました。そして、今や全国15の府県にて実施されるまでに至っています。また、長野県では、平成22年から須坂市で取り組みが始まり、県内各地に広がろうとしています。それだけ、魅力的な活動です。

子どもたちは、ほんものの職場でしごとをすることによって、自信をつけ、「もっとがんばりたい!」「次はこんなことに挑戦したい!」という意欲的な姿になっていきます。また、多くの方々に支えられているという安心感が得られ、地域の中に多くの知り合いができていきます。さらに周囲の方々にとっても、子どもたちの笑顔に癒やされ、子どもたちの成長を通して、お互いに支えあっていくためには何が必要かを考えるきっかけをいただきます。子どもたちを中心に、みんなが少しずつ力を出し合っ、みんなが幸せに暮らせる地域をつくっていく。「ぶれジョブ」はそんなあたたかな活動です。

ぜひ、みなさんも一緒に「ぶれジョブ」に取り組んでみませんか。

「ぶれジョブ」に関するお問い合わせは

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

長野県企画部次世代サポート課

TEL : 026-235-7210 (直通) FAX : 026-234-6579

E-mail : jisedai@pref.nagano.lg.jp

「ぶれジョブ」普及啓発のためのリーフレットです

長野県は ぶれジョブを応援します

